



下部内視鏡検査の流れと注意点

● 下部内視鏡（大腸カメラ）検査とは・・・

内視鏡を使い、直腸から盲腸までの大腸を観察します。
午前中は腸洗浄剤の内服をし、午後検査を行います。
検査所要時間は、約30分～1時間です。

● 検査当日までの準備、食事のとり方について・・・

【検査2日～3日前】

- ・ 繊維の多い食品（繊維が多い、種が多い、キノコや海藻など）は控えて下さい。繊維質の食べ物は腸の中に残って検査がしづらくなる場合があります。

【検査前日】

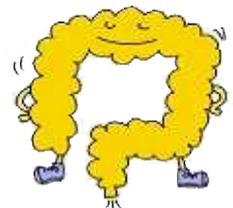
- ・ 消化の良い食事をおとり下さい。
- ・ 夜9時以降は、水・お茶以外は飲んだり食べたりしないで下さい。
- ・ 寝る前にコップ1杯の水で下剤を飲んで下さい。

【検査当日】

- ・ 朝、何も食べずにお越し下さい。
水・お茶は飲んでかまいません。
- ・ 普段飲んでいる薬は
飲んで下さい。
飲まないで下さい。
- ・ 診察券と同意書を受付に提出してください。

【持ち物】

- ・ 予備のズボン、下着（年配の方は多めに）
- ・ 入院の準備（パジャマ・洗面用具・コップ・箸・印鑑等）
< ポリープが見つかり切除した場合、入院が必要になることがあります >



● 検査当日は8時45分までに総合受付で受付後、内科外来にお越し下さい。

J A 長野厚生連 富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院
内視鏡室

TEL: 0266-62-3030